

アルカディア街道  
I・B 倶楽部



「座学」「まちなか散策」& 料亭ランチ

イザベラ・バードの足跡を辿る Part1 ~ 山形市内 ~

2013年6月1日(土)10:00~15:00

主催：アルカディア街道I・B倶楽部  
協力：NPO法人元気・まちネット



山形は県都で、人口二万一千人の繁盛している町である。

少し高まったところにしっかり位置しており、大通りの奥の正面に堂々と県庁があるので、日本の都会には珍しく重量感がある。どの都会も町はずれはとて貧弱だが、新しい県庁の高くて白い建物は低い灰色の家並みの上に聳えて見えるのは、大きな驚きを感じる。山形の街路は広くて清潔である。…私は山形で、最上種の商標をつけたシャンパン酒を売っている店を二軒見た。マルテルのコニャック、パース・ビール、メドックとセン・ジュリアン酒、スコッチ・ウスキーだが、原価の五分の一で、全てが毒物混合品である。この種の販売は禁止すべきである。(高梨健吉訳書：日本奥地紀行第十九信より)



イギリス人女性旅行家のイザベラ・バードは、1887年(明治11年)東京から日光、会津、新潟を抜け、7月12日に山形に入り金山を出たのが19日、1週間の滞在でした。

まだ外国人それも女性が一人旅をすることなど考えられなかった時代に、東京から北海道まで1,900kmに及ぶ道のりを約3ヶ月かけて冒険の旅をしました。冒険に打ち満ちたアルカディア街道を、イザベラ・バードへ思いを馳せながら共に辿ってみませんか。

日時	2013年6月1日(土) 10:00~15:00
場所	研修会：遊学館研修室3階(山形市緑町1-2-36) JR山形駅から市役所経由路線バスで市役所前下車・徒歩5分
	見学会：山形市内(遊学館~緑町~旅籠町~七日町~霞城町~山形駅)
会費	¥2,500/ひとり(昼食代¥2,000円、会場費等)
定員	30名(定員になり次第締め切ります)
申込	①住所、②氏名、③年齢、④連絡先(携帯電話番号、メールアドレス)を明記して、アルカディア街道I・B倶楽部：大沼までお申し込みください。 (メール： <a href="mailto:chery39jp@yahoo.co.jp">chery39jp@yahoo.co.jp</a> / fax: 0237-87-1617)

### 【研修会】

10:00~10:05	ごあいさつ
10:05~10:40	研修① “イザベラ・バードと山形” アルカディア街道I・B倶楽部会長 錦 啓(元山形県立博物館館長)
10:45~11:15	研修② “イザベラ・バードが訪れた明治初期の山形市” アルカディア街道I・B倶楽部副会長 渋谷光夫(前山形大学教職大学院客員教授)

### 【見学会と昼食】

11:25~12:30	見学①	遊学館~三島神社~旧千歳園(東高)~文翔館~市役所前~料亭千歳館
12:30~13:30	昼食	料亭千歳館<料亭文化を楽しむ/大正建築> 朗読と講演 “アルカディア街道を繋ごう” NPO法人元気・まちネット
13:30~15:00	見学②	料亭千歳館~七日町~御殿堰~現済生館~旧済生館~霞城セントラル~山形駅(解散) 徒歩約4km

